



2025年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年5月15日

上場会社名 株式会社アイズ 上場取引所 東
コード番号 5242 URL <https://www.eyez.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 福島 範幸
問合せ先責任者 (役職名) 管理部門 管理部門長 (氏名) 平福 基 TEL 03-6419-8505
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第1四半期の業績 (2025年1月1日～2025年3月31日)

(1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	248	△7.1	△3	—	△2	—	△2	—
2024年12月期第1四半期	267	△2.6	12	△82.6	15	△77.5	10	△76.7

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	△2.35	—
2024年12月期第1四半期	10.60	10.10

(注) 2025年12月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第1四半期	926	661	71.4
2024年12月期	951	664	69.8

(参考) 自己資本 2025年12月期第1四半期 661百万円 2024年12月期 664百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年12月期	—	—	—	—	—
2025年12月期 (予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年12月期の業績予想 (2025年1月1日～2025年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,049	1.3	38	19.8	39	3.1	27	1.0	26.92

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期 (累計) の業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期 1 Q	1,016,700株	2024年12月期	1,016,700株
② 期末自己株式数	2025年12月期 1 Q	173株	2024年12月期	173株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年12月期 1 Q	1,016,700株	2024年12月期 1 Q	1,010,646株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期貸借対照表に関する注記)	7
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において判断したものであります。

当第1四半期累計期間における日本経済は、円安に伴う物価上昇等の影響により個人消費の伸びは鈍化したものの、インバウンド需要の増加、所得環境の改善、各種政策等の効果もあり、緩やかに経済活動の正常化が進んでおります。しかしながら、海外の金融政策による影響や物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動による影響等、経済の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

一方で、日本の広告市場は、2025年は昨対比で3.8%の成長と今後も市場の拡大が継続すると予測されており、当社のサービスが属するデジタル広告の分野においても、マーケティング活動の活発化が見込まれております。

(出典：株式会社 電通グループ「世界の広告費成長率予測 (2024~2027)」2024年12月3日)

このような環境において、当社の広告業界向けプラットフォーム「メディアレーダー」は、需要の拡大が続いており、引き続き堅調に推移しております。

サービス別の主な取り組みについては下記の通りとなります。

(メディアレーダー)

メディアレーダーは資料リード売上(注1)、イベント売上(注2)に加えて、2023年4月にリリースした案件マッチング機能(注3)を活用した提案リード売上(注4)の向上に引き続き注力してまいりました。

資料リード売上は、2025年2月1日より個別リード(注5)の最低単価について、@3,000円から@4,000円へと価格改定を行った結果、平均リード単価(注6)が上昇し、資料リード売上の向上に大きく貢献しました。

イベント売上は、「スポンサー獲得」、「登壇企業獲得」、「イベント申し込み獲得」等、セミナーイベントの受注や集客にかかる対策を強化し、売上向上に貢献しました。

提案リード売上は、案件マッチング機能が広告案件の悩みを持つ会員にとって、媒体社から提案が受けられる便利な機能なため、会員向けのカスタマーサポートを強化し、引き続き利用を推進することで、売上向上に貢献しました。

なお、広告宣伝費は主にメディアレーダーの会員獲得のために投資しており、広告手法としては、Googleのリスティング広告(注7)に投資することでROAS(注8)を確認しながら広告を運用しております。また当第1四半期累計期間においては、トラミーのステルスマーケティングの規制による広告主の出稿控えの影響をカバーすべく、メディアレーダーの広告宣伝費を前年よりも抑えて運用してまいりました。

その結果、メディアレーダーの売上高は137百万円(前年同四半期比1.8%減)、売上を構成する資料リード売上は109百万円(同1.5%減)、イベント売上20百万円(同0.5%減)となりました。

(トラミー)

売上の拡大を目的に「案件の獲得」、「案件単価の向上」を進めてまいりました。

メディアレーダーを活用したトラミーの見込み顧客獲得等、自社サービス間での連携について強化をいたしました。

新たな顧客接点の増加及びマーケティングソリューションの拡充のため、「チャンネル登録者数1万人以上のYouTuber」と「動画で商品やサービスを宣伝したい企業」をつなぐマッチングプラットフォーム「Talema. (タレマ)」を買収いたしました。トラミーの顧客は大手企業が中心となっておりますが、「Talema. (タレマ)」は広告予算の限られた企業もターゲットとなるため、これまでリーチできていなかった顧客に対しても、マーケティングソリューションの提供が可能となりました。またメディアレーダーを活用した見込み顧客獲得により、自社サービス間での連携も可能となっております。

トラミー会員によるSNSへの投稿内容が、薬機法をはじめとした各種法令の違反にあたるかどうかを生成AIがチェックするツールを実装したことで、引き続き業務効率化を図っております。

しかしながら、ステルスマーケティングの規制による広告主の出稿控えの影響もあり、トラミーの売上高は85百万円(前年同四半期比15.8%減)となりました。

以上の結果、当第1四半期累計期間の経営成績は、売上高248,105千円(前年同四半期比7.1%減)、売上総利益227,626千円(前年同四半期比8.8%減)、営業損益3,031千円の損失(前年同四半期は12,484千円の利益)、経常損益2,784千円の損失(前年同四半期は15,883千円の利益)、四半期純損益2,386千円の損失(前年同四半期は10,716千円の利益)となりました。

なお、当社はプラットフォーム事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載は省略しております。

- (注1) 資料ダウンロードによるリード提供での売上
- (注2) メディアレーダーが主体となり、開催されるオンラインセミナーイベントで、スポンサー、登壇企業、視聴者(会員)を集めることで、スポンサー及び登壇企業に対してリード(見込み顧客情報)提供することで得られる売上
- (注3) 会員となる広告主や広告代理店が相談内容を具体的に掲載し、提案募集社数・募集期間等を定めることで掲載社から提案を受ける仕組みで、相談内容を見た掲載社が提案したい場合に、対象となる会員情報(リード)を開示することで掲載社へ課金する機能
- (注4) 案件マッチング機能によるリード提供での売上
- (注5) 個別の資料ダウンロードによるリード提供
- (注6) 資料ダウンロードで発生したリード売上に対する1リードあたりの平均単価
- (注7) Googleでキーワード検索した際に表示される広告
- (注8) 広告の費用対効果のことで、Return On Advertising Spendの略語

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期会計期間末における資産合計は926,385千円となり、前事業年度末に比べ25,504千円減少いたしました。

流動資産は、前事業年度末に比べ53,056千円減少いたしました。これは主に、売掛金が31,208千円増加した一方で、現金及び預金が80,251千円減少したこと等によるものです。

固定資産は、前事業年度末に比べ27,552千円増加いたしました。これは主に、マッチングプラットフォーム「Talema.(タレマ)」の取得及び「メディアレーダーキャリア」の自社開発により、ソフトウェアが28,945千円増加したこと等によるものです。

(負債)

当第1四半期会計期間末における負債合計は264,659千円となり、前事業年度末に比べ23,117千円減少いたしました。これは主に、買掛金が7,531千円増加した一方で、未払法人税等が9,177千円、未払金が8,470千円、前受金が7,444千円、未払費用が6,198千円減少したこと等によるものです。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は661,725千円となり、前事業年度末に比べ2,386千円減少いたしました。これは、四半期純損失の計上により利益剰余金が2,386千円減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は71.4% (前事業年度末は69.8%) となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年12月期の業績予想につきましては、2025年2月14日付「2024年12月期 決算短信」において公表した数値から変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	620,487	540,235
売掛金	172,404	203,612
仕掛品	2,633	952
貯蔵品	12	12
前払費用	22,215	23,768
立替金	11,642	7,886
その他	84	93
貸倒引当金	△6,757	△6,896
流動資産合計	822,722	769,665
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	43,713	43,713
減価償却累計額	△8,110	△8,846
建物附属設備 (純額)	35,603	34,867
工具、器具及び備品	11,242	11,242
減価償却累計額	△7,160	△7,533
工具、器具及び備品 (純額)	4,082	3,709
有形固定資産合計	39,685	38,576
無形固定資産		
商標権	1,440	1,387
ソフトウェア	4,505	33,451
ソフトウェア仮勘定	711	-
無形固定資産合計	6,657	34,839
投資その他の資産		
長期前払費用	1,188	1,089
繰延税金資産	8,183	8,763
長期預金	※ 1,000	※ 1,000
敷金	72,451	72,451
投資その他の資産合計	82,823	83,304
固定資産合計	129,167	156,719
資産合計	951,889	926,385

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	121,174	128,705
未払金	91,065	82,595
未払費用	12,196	5,998
未払法人税等	11,129	1,952
未払消費税等	18,597	16,437
前受金	12,466	5,022
預り金	5,166	1,443
賞与引当金	-	6,501
流動負債合計	271,796	248,655
固定負債		
資産除去債務	15,980	16,004
固定負債合計	15,980	16,004
負債合計	287,777	264,659
純資産の部		
株主資本		
資本金	219,637	219,637
資本剰余金	211,637	211,637
利益剰余金	233,322	230,936
自己株式	△485	△485
株主資本合計	664,112	661,725
純資産合計	664,112	661,725
負債純資産合計	951,889	926,385

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
売上高	267,181	248,105
売上原価	17,542	20,479
売上総利益	249,639	227,626
販売費及び一般管理費	237,154	230,657
営業利益又は営業損失(△)	12,484	△3,031
営業外収益		
受取利息	2	320
受取補償金	3,391	-
ポイント失効戻入益	4	3
雑収入	-	5
営業外収益合計	3,399	329
営業外費用		
支払利息	-	82
営業外費用合計	-	82
経常利益又は経常損失(△)	15,883	△2,784
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	15,883	△2,784
法人税、住民税及び事業税	6,513	181
法人税等調整額	△1,346	△579
法人税等合計	5,167	△397
四半期純利益又は四半期純損失(△)	10,716	△2,386

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期貸借対照表に関する注記)

※ 担保資産及び担保付債務

担保に供している資産は、次のとおりであります。

	前事業年度 (2024年12月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年3月31日)
長期預金	1,000千円	1,000千円
契約するにあたり相手先から当該資産を担保に供することを求められたことによるものです。		

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	1,276千円	2,375千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

当社は、プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第1四半期累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

当社は、プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。